

○実習実施者における主な違反指摘内容別件数（6－2）

（平成30年度）

技能実習の実施に関するもの	608
1 実習内容が計画と異なっていたもの	143
2 実習時間数が計画と異なっていたもの	134
3 計画に記載されている機械・器具・設備を使用していなかったもの	87
4 従事させる業務が適切でないもの	98
5 実習場所が計画と異なっていたもの	22
6 その他	124
技能実習を実施する体制・設備に関するもの	390
1 技能実習生に対する指導体制が不十分であったもの	72
2 生活指導員が適切に選任されていなかったもの	71
3 技能実習指導員が適切に選任されていなかったもの	153
4 技能実習責任者が適切に選任されていなかったもの	24
5 技能実習生の人数枠が基準を満たしていないもの	22
6 その他	48
技能実習生の待遇に関するもの	1,270
1 宿泊施設の不備（私有物収納設備、消火設備等の不備等）に関するもの	764
2 食費、居住費、水道・光熱費等の技能実習生が負担する金額が適正でなかったもの	147
3 計画どおりの報酬が支払われていなかったもの	90
4 残業代が適切に支払われていなかったもの	237
5 報酬の額が日本人と同等以上でなかったもの	27
6 手当の支給その他の方法による入国後講習に専念するための措置を講じていなかったもの	5
帳簿書類の作成・備え付けに関するもの	1,904
1 各種管理簿を適切に作成・備付けしていなかったもの	1,320
2 その他	584
届出・報告に関するもの	514
1 軽微変更届を適正に提出していなかったもの	283
2 実習実施届を適正に提出していなかったもの	77
3 技能実習実施状況報告を適正に提出していなかったもの	59
4 その他	95
技能実習生の保護に関するもの	21
1 在留カード・旅券を預かっていたもの	8
2 貯蓄の契約をさせ、又は貯蓄金を管理する契約をしていたもの	1
3 私生活の自由を不当に制限していたもの	7
4 その他	5
合 計	4,707